

*Meijo University*

# FD NEWS

～名城大学のFD(Faculty Development)とは、  
学生が本気で取り組む学びを教職員が組織的に考える取組みの総称です～

## Contents

1. 平成 23 年度後期授業改善  
アンケート結果報告
2. アンケート結果を受けて
3. その他の名城大学の FD 活動
4. 刊行物の紹介

### 冊子の発行にあたって



この冊子は、名城大学の FD 活動（授業をより良くするための取組）をまとめた冊子です。

FD 活動の 1 つとして、平成 23 年度後期には学生の皆さんに「授業改善アンケート」にご協力いただきました（学部のみ）。皆さんからのご意見は先生方にお伝えし、貴重なアドバイスとさせていただきます。

名城大学では、今後も皆さんからのご意見も参考に、授業の改善を進めています。

今後ともご協力よろしくお願いします。

# 1. 平成 23 年度後期授業改善アンケート 結果報告

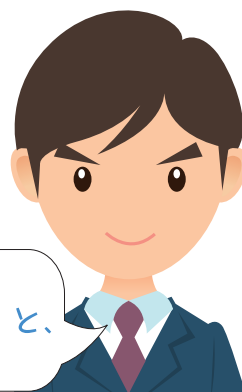
## ■ 調査のねらい

- 学生の授業に対する満足度を知り、改善点・要望を把握します
- その結果をまとめ、各教員や学部等で教育改善に役立てています

## ■ 対象科目

- アンケートに答える負担を考え、実施する科目を抜粋しています

各教員の担当授業のうち、最も履修者数が多い講義科目で実施。  
講義科目以外の科目（体育科目、リレー方式、実験・実習・演習等）と、  
履修者数が少ない科目は除いています。



## ■ 実施期間

- 平成 23 年 12 月 13 日～平成 24 年 1 月 16 日（第 13・14 回目授業）

## ■ 実施率

- 694 設定授業中 643 授業で実施 実施率 92.7%

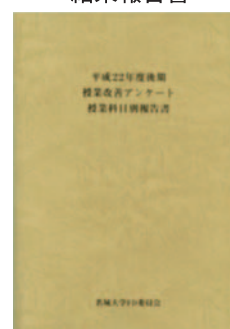
## ■ 結果の公開

- 学務センター 3 階、図書館、薬・都市情報学部事務室で **公開** しています。

## ■ 皆さんからの声

- アンケートに書いていただいた自由記述をまとめました

授業改善アンケート  
結果報告書



### 授業の良いところ

18,241 コメント（延べ）

1. 説明が分かりやすい  
25.7% 4,691 コメント
2. 授業が面白い  
19.0% 3,461 コメント
3. 板書・パワーポイントが見やすい  
15.0% 2,728 コメント
4. 新しい知識が得られる、  
授業内容が将来役に立つ  
13.4% 2,453 コメント
5. 学生の反応を見てくれる  
理解度を確認して進めてくれる  
12.5% 2,276 コメント



### 改善してほしいところ

10,578 コメント（延べ）

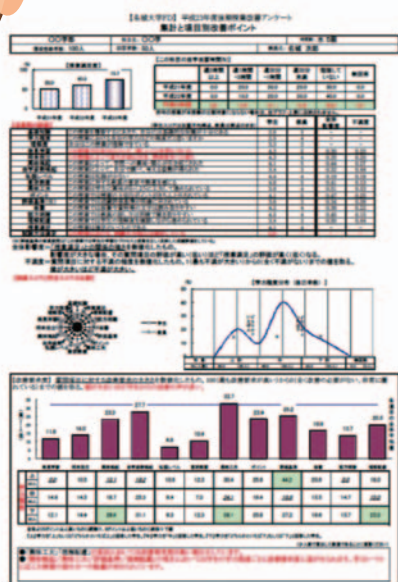
1. 板書・パワーポイントが見にくい  
32.3% 3,421 コメント
2. 授業が分かりにくい  
16.9% 1,790 コメント
3. 資料が分かりにくい  
10.3% 1,087 コメント
4. 私語が多い  
9.3% 979 コメント
5. 声が聞き取りにくい  
8.8% 932 コメント



## 2. アンケート結果を受けて



アンケートを担当する3名の先生  
にお話を伺いました



このような結果をまとめたレポートと、皆さんに  
書いていただいた自由記述を各先生方にお渡し  
しています



経営学部  
経営学科  
伊藤秀俊先生  
科目名：財務会計論Ⅱ

現在の円高の状況では、輸出産業は、為替レートの変動による「為替差損」が生じます。そこで企業は、外国の通貨を将来のある時期に一定の価格で取引することを現時点において取り決める「先物為替予約」をはじめとするデリバティブを活用し、「為替差損」を減らそうとしています。

このように企業は、日々様々な経済取引を行っていますが、それらすべての経済取引をある一定の期間で区切り、「財務諸表」という報告書にまとめ、作成する義務を負っているのです。このような学問の中級レベルを教えるのがこの財務会計論Ⅱです。

アンケートからは、「私語レベル」、「意欲熱意」、「ポイント」、「評価基準」で、高い評価を頂きましたので、皆さんがやる気をもって真剣に授業に取り組んでくれたことがよくわかりました。

反面、板書の方が見づらいであるとか、授業時間をオーバーしている、授業以外の話が多いなどの意見をいただきましたので、今後の授業改善の参考にしたいと思います。



農学部  
生物資源学科  
稲垣公治先生  
科目名：植物病理学

この授業では、私たちの生活に密接する植物（イネなどの農作物）の病気がどのような微生物によって引き起こされているのか？その病気の発生と気象要因との関係はどうか？また病気を防ぐためにどのような方法があるのか？などを学びます。

アンケートからは、話をするだけの講義でなく、病気となった植物の写真が見れて分かりやすいこと、プリントを用いた説明、出席の管理、私語への注意などについて肯定的な意見をいただきました。また、時折の小話も楽しく聞いていただけたようです。

改善項目としては、声が聞き取りにくい、ポイントを踏まえた説明をしてほしい、筆記体の書き方が分かりにくい、配布資料に番号を記入してほしいなど、重要な指摘がいくつかありました。これらの点を来年度には改善せねばと考えています。



薬学部  
薬学科  
大津史子先生  
科目名：医薬品情報

薬物療法を有効に安全に実施するために、医薬品の情報をどのように入手し、評価し、適応するかを学ぶ授業です。3年生までの学びを統合して、患者に適応する方法論を学びます。授業は、シミュレーションや、論文を実際に読んで批判的に吟味するなど、実際に手を動かす課題も盛り込んでいます。実習とも連動させ、自分たちで考え、実践できる能力の習得を目指しています。

課題やミニテストが、学習の確認に効果的であったことがアンケートからわかりました。プリントも穴埋め方式にして、完成版をweb公開しましたが、効果的だったようです。

皆さんからは、授業のスピードが速い、スライドの文字が多いという、授業のボリュームに関する意見がありました。これらの意見を参考に、さらにメリハリをきかせた授業に改善していきたいと思っています。

## 3. その他の名城大学の FD 活動

### ● T&L CAFE

日常的な教育に対する悩みや課題を語り合う場として、コーヒー等を飲みながらリラックスした雰囲気、授業や大学教育に関することを気軽に語り合う場を設けています。

平成 23 年度は、新任教員とベテラン教員との懇談の場として開催しました。



### ● FD フォーラム

年に一度、共通テーマの下で、全学部・研究科の教員、事務職員が集まり、教育改善について議論する場を設けています。

平成 23 年度は、FD の原点に立ち返ることを目的として、「改めて FD について考える」というテーマで実施しました。



## 4. 刊行物の紹介

大学教育開発センターホームページで、各種刊行物を公開しています。  
ぜひご覧ください。



FD活動報告書



教育年報



大学院教育の底力

大学院教育についても、FD 活動を行なっています。  
平成 24 年度は大学院生の方にもアンケートを予定しています。



**Meijo University**

名城大学 大学教育開発センター 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口 1-501

TEL : (052)838-2033 FAX : (052)833-5230

E-mail : [edcenter@ccmails.meijo-u.ac.jp](mailto:edcenter@ccmails.meijo-u.ac.jp)

URL : <http://www.meijo-u.ac.jp/edc/index.html>